



2012年3月期 第2四半期決算説明会

2011年11月7日

JASDAQ:6467

株式会社 ニチダイ
NICHIDAI CORPORATION

<http://www.nichidai.jp/>

海外拠点

ネットシェイプ 事業

ニチダイ 単独

- ◆主に自動車のエンジン・トランスミッション・駆動系部品などの成型に使われる**精密鍛造金型**。
- ◆切削なしに部品成型を行う**ネットシェイプがコア技術**。
- ◆自動車部品、エアコン部品(スクロール鍛造品)などの**精密鍛造品の量産**。
- ◆金型の設計・開発から部品生産まで手掛ける**トータルエンジニアリング力**が強み。



スクロール鍛造品



精密鍛造金型

ニチダイアジア (NDA)

- ◆タイに立地する**金型販売拠点**。

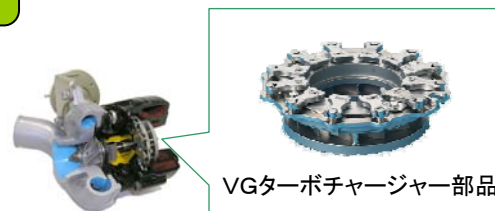
ニチダイUSA (NUC)

- ◆米国オハイオ州にある**金型販売拠点**

アッセンブリ 事業

ニチダイプレジジョン (NPC)

- ◆ディーゼルエンジン用 **VGターボチャージャー部品のアッセンブリ(組立)**。



VGターボチャージャー部品

ニチダイタイランド (NDT)

- ◆タイ・バンコク近郊にある**ターボチャージャー部品の生産拠点**。

フィルタ 事業

ニチダイフィルタ (NFC)

- ◆食品、医薬品、原子力、航空宇宙など、多様な産業分野で使われる**積層焼結金網フィルター**。



積層焼結金網フィルター

タイ・シンタート・メツシュ (TSM)

- ◆タイ北部・チェンマイ近郊に立地する**石油掘削用フィルターの生産拠点**。

I .12/3期上半期実績

I .12/3期上半期実績 — P/L:売上・利益の状況 —

単位:百万円

		11/3	11/3	12/3	12/3	伸び率
		上半期実績 10/4-10/9	下半期実績 10/10-11/3	上半期計画 11/4-11/9	上半期実績 11/4-11/9	
単 独	売上高	2,506	2,909	2,570	2,640	5.4%
	売上総利益	500	719	505	446	△ 10.8%
	販売管理費	451	484	460	462	2.4%
	営業利益	48	234	45	△ 16	—
	営業外損益 (△は収益)	△ 1	13	15	△ 40	—
	経常利益	49	221	30	23	△ 51.9%
	当期純利益	65	144	35	15	△ 76.9%
連 結	売上高	4,526	5,775	5,760	5,726	26.5%
	売上総利益	864	1,316	1,040	1,029	19.1%
	販売管理費	706	771	730	752	6.5%
	営業利益	158	544	310	277	75.4%
	営業外損益	4	17	40	30	—
	経常利益	153	527	270	247	61.1%
	当期純利益	134	361	170	149	11.1%

* 百万円未満切り捨て。

I .12/3期上半期実績 — 四半期別業績推移 —

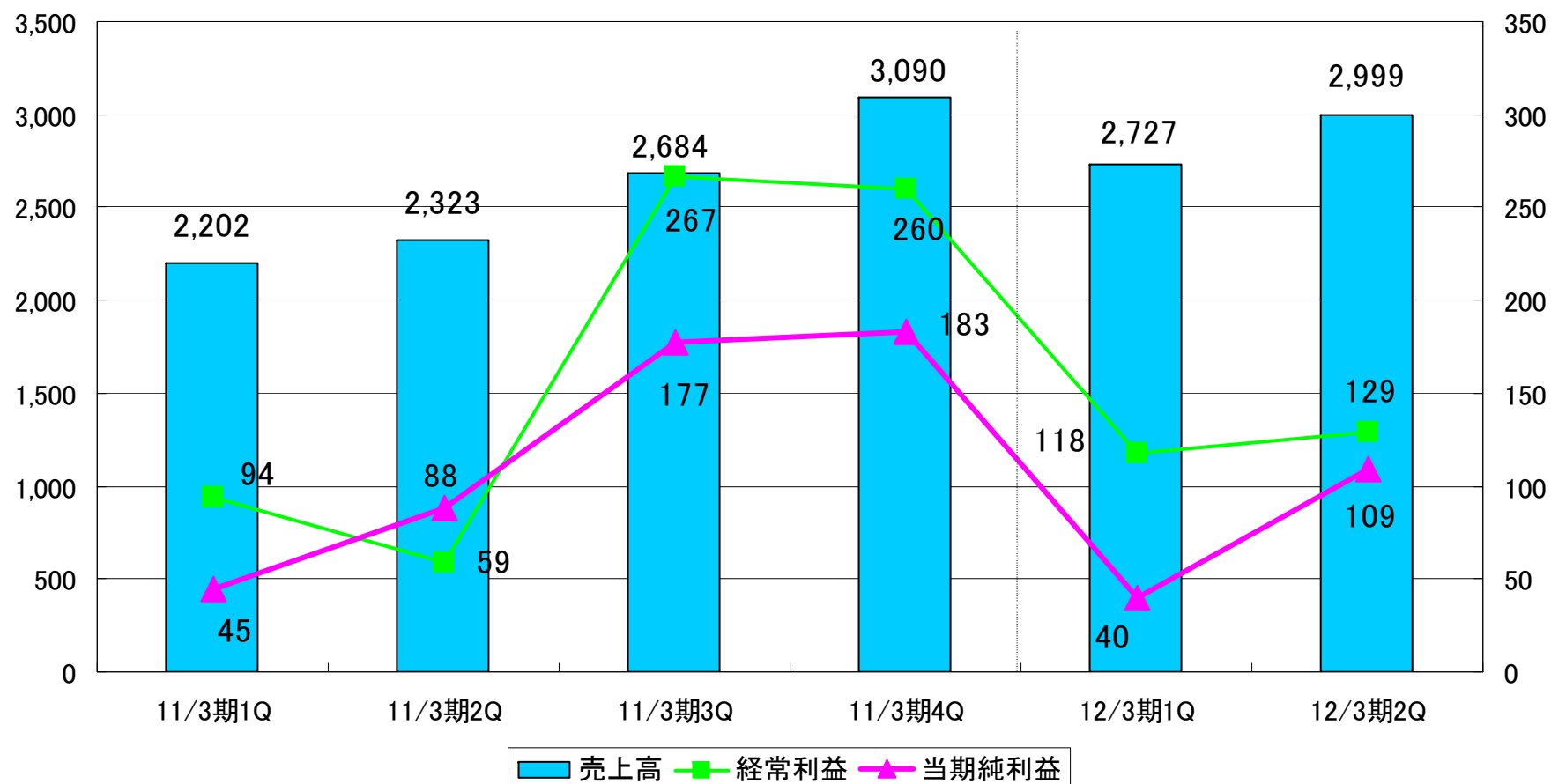
➤ 震災の影響により、第1四半期は収益が下降。第2四半期に入り、回復傾向となる。

売上高(左軸)

経常利益・当期純利益(右軸)

単位:百万円

単位:百万円



* 百万円未満切り捨て。

I .12/3期上半期実績 — 事業別売上高の状況 —

連結

単位：百万円

事業	10/9	11/3	11/9	11/9	比率	伸び率
	上半期実績 10/4-10/9	下半期実績 10/10-11/3	上半期計画 11/4-11/9	上半期実績 11/4-11/9		
ネットシェイプ	2,506	2,909	2,570	2,640	46.1%	5.4%
アッセンブリ	1,510	2,239	2,575	2,455	42.9%	62.6%
フィルタ	509	626	615	630	11.0%	23.6%
連結計	4,526	5,775	5,760	5,726	100.0%	26.5%

▶ 震災の影響により、金型部門の売上高は減少。精密鍛造品部門の増加によりカバー。

▶ VGターボチャージャー部品的大幅な増加。

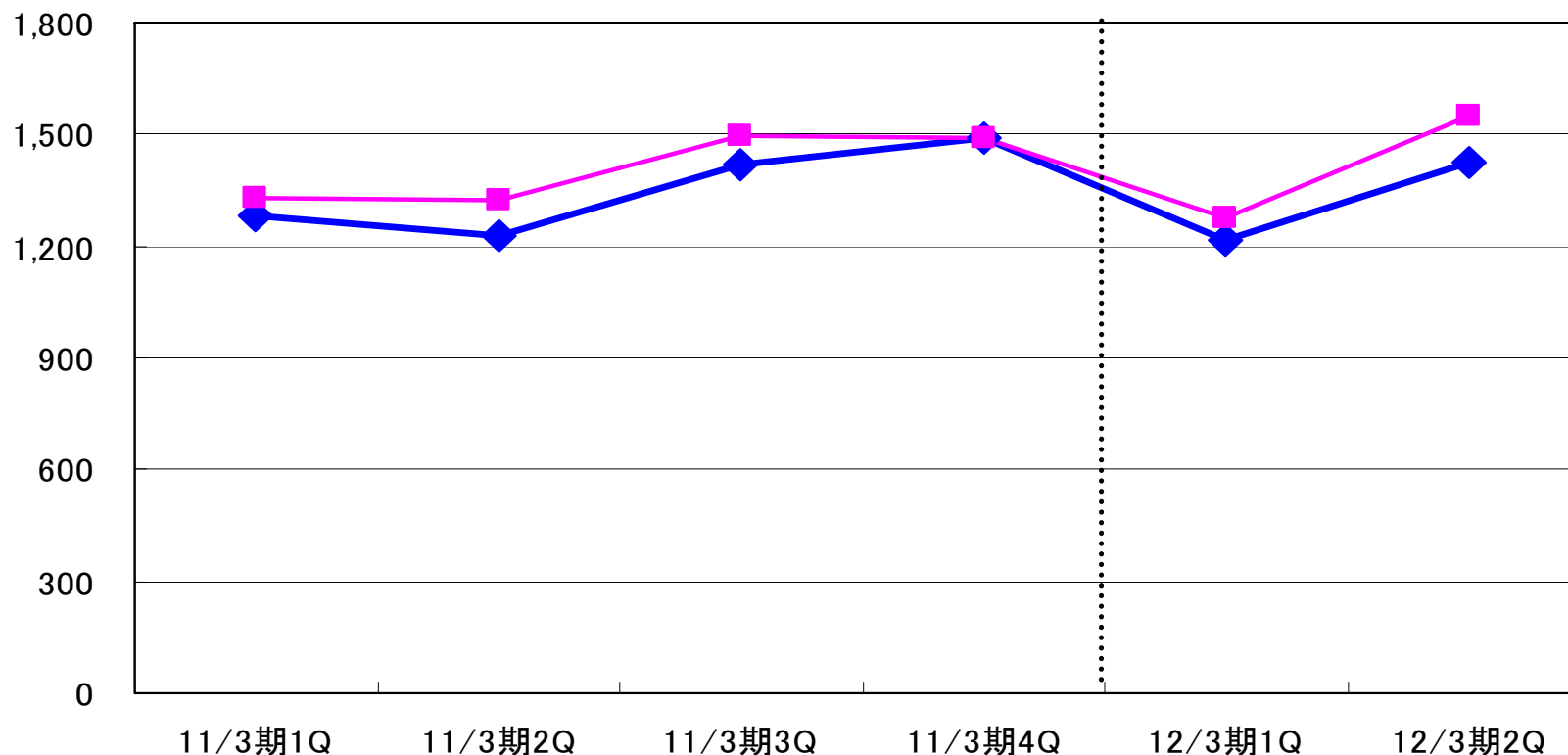
▶ 国内、海外とも売上高が増加。

* 百万円未満切り捨て。

- **金型部門**: 震災の影響により、金型部門の国内向けが第1四半期停滞。第2四半期より回復。
- **精密鍛造品部門**: スクロール鍛造品の増産などにより前年対比で売上高増加。

ネットシェイプ事業受注・売上高推移

単位: 百万円



* 百万円未満切り捨て。

◆ 売上高 ■ 受注高

単位:百万円

	10/9 実績	11/9 実績	伸び率
国内	1,872	1,742	△ 6.9%
海外合計	251	327	30.0%
アジア	193	281	45.6%
北米	53	45	△ 14.7%
その他	5	0	△ 82.5%
金型	2,123	2,070	△ 2.5%
精密鍛造品	382	570	49.3%
ネットシェイプ事業計	2,506	2,640	5.4%

■国内

▶ 震災の影響により、第1四半期大幅な減少。

■アジア

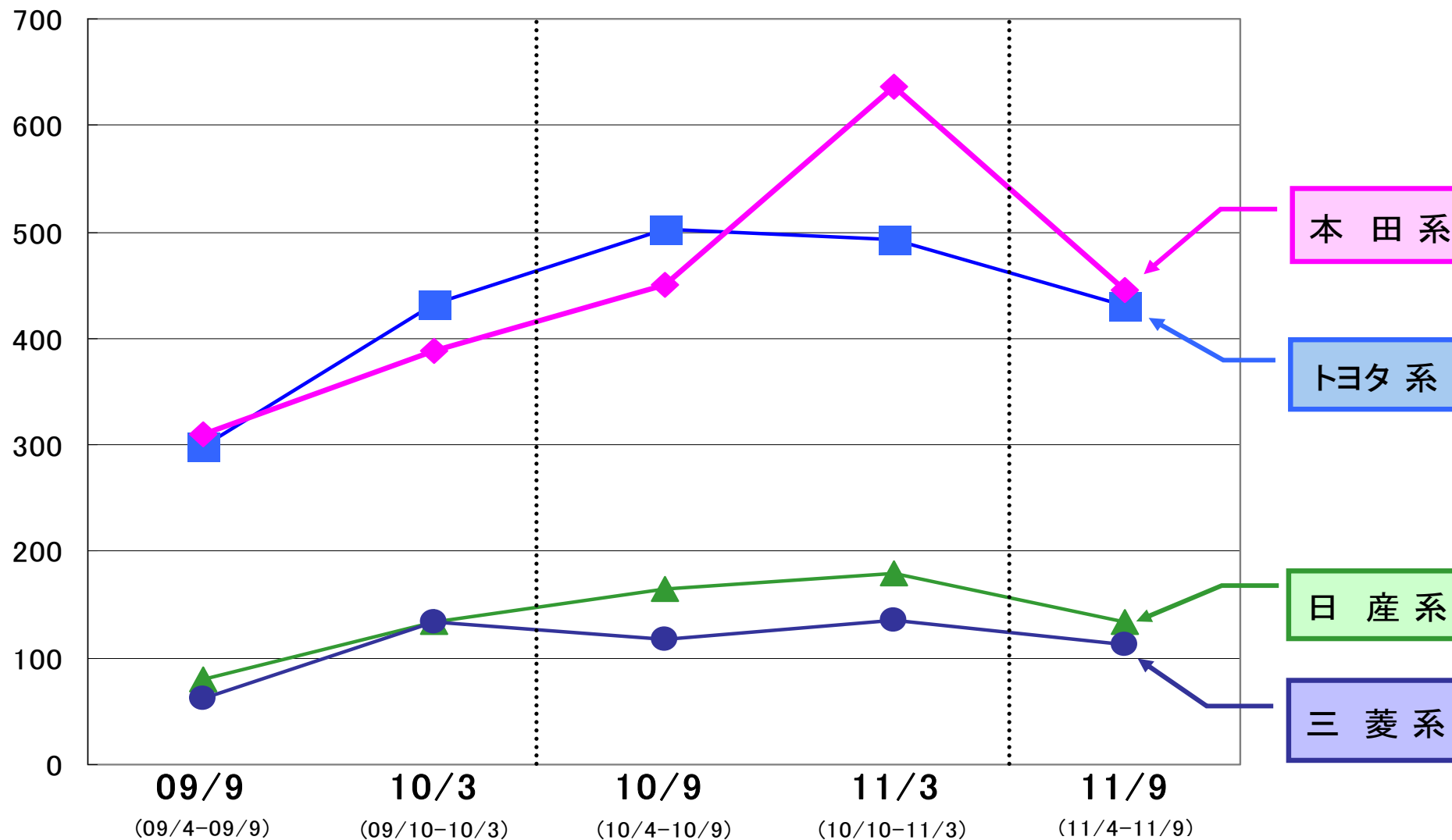
▶ 中国向けが、ダイセットの売上などがあり大幅な増加。

■精密鍛造品

▶ スクロール鍛造品などの増加。

* 百万円未満切り捨て。

単位: 百万円

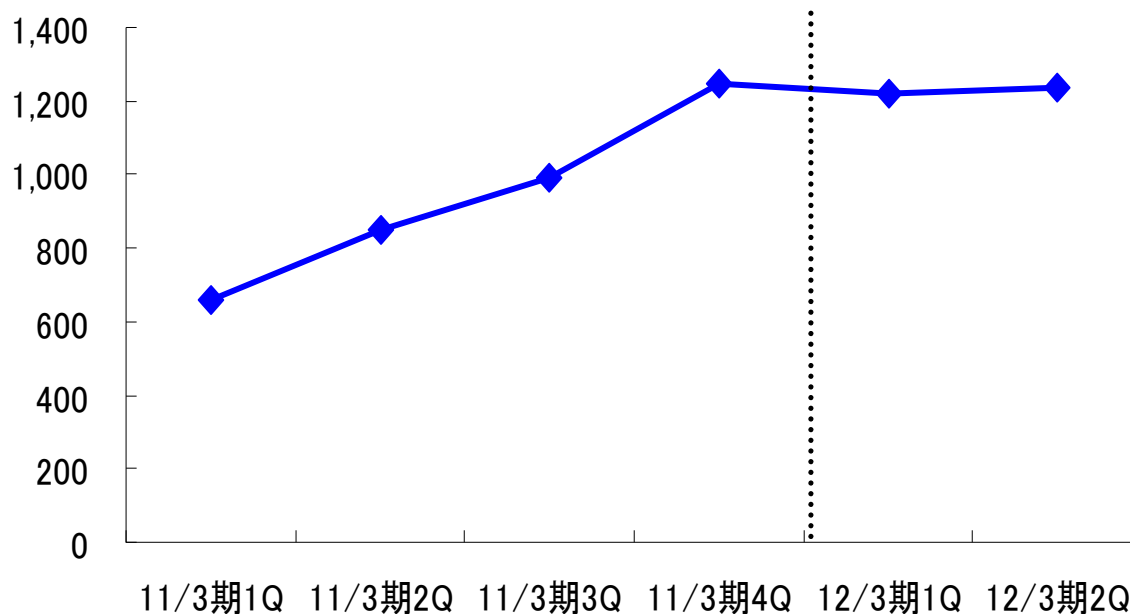


I .12/3期上半期実績 — アッセンブリ事業概況 —

- 欧州向けターボチャージャー部品の好調が続く。
- 国内、タイ双方の拠点で売上高が大幅に増加。

単位：百万円

アッセンブリ事業売上高推移



国内外別売上高推移

単位：百万円

	10/9 実績	11/9 実績	伸び率
国内	1,012	1,150	13.6%
海外	497	1,304	162.4%
総合計	1,510	2,455	62.6%

* 百万円未満切り捨て。

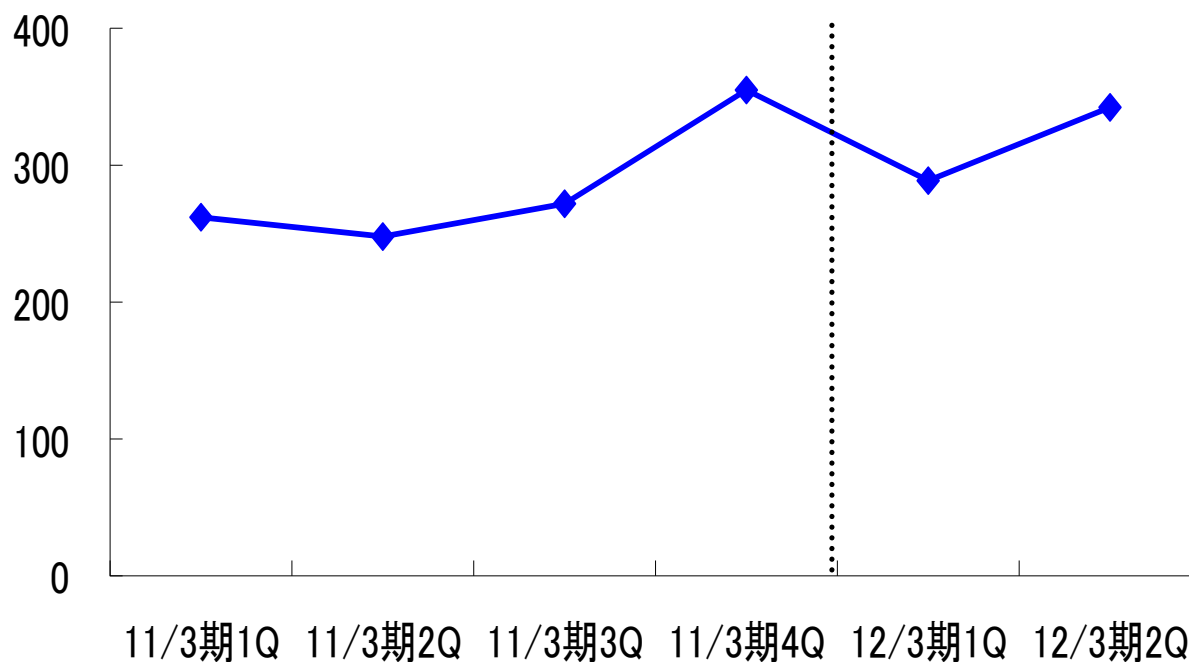
* 百万円未満切り捨て。

I .12/3期上半期実績 — フィルタ事業概況 —

- 国内向けについてはヘルスケア製品向けなどの増加により安定的に推移。
- タイのTSMにおける石油掘削用フィルターは、第2四半期より回復基調となる。前年度対比では、大幅な売上高増となる。

単位:百万円

フィルタ事業売上高推移



* 百万円未満切り捨て。

国内外別売上高推移

単位:百万円

	10/9 実績	11/9 実績	伸び率
国内	395	459	16.2%
海外	114	171	49.2%
総合計	509	630	23.6%

* 百万円未満切り捨て。

I .12/3期上半期実績 – セグメント別P/L –

単位:百万円

	10/9			11/9		
	売上高	経常利益	利益率	売上高	経常利益	利益率
ネットシェイブ	2,506	49	2.0%	2,640	2	0.1%
アセンブリ	1,510	68	4.5%	2,455	160	6.5%
フィルタ	509	35	6.9%	630	84	13.3%
連結計	4,526	153	3.4%	5,726	247	4.3%

▶ 第1四半期金型部門の落ち込みにより大幅な減益。
 ▶ 精密鍛造品部門は、増産により収益性を改善。

▶ 国内、タイ双方の拠点の売上高増加により、大幅な増益。

▶ 国内向けの売上高増加により、増益。

▶ TSMIに関しても、石油掘削用フィルターの回復により赤字幅を改善。

* 百万円未満切り捨て。

連結

単位:百万円

	10/9 実績	比率	11/9 実績	比率
売上高	4,526	100.0%	5,726	100.0%
材料費	1,463	32.3%	2,316	40.5%
製品仕入	187	4.2%	280	4.9%
外注加工費	468	10.3%	519	9.1%
補助材料費	196	4.3%	231	4.0%
人件費	959	21.2%	1,078	18.8%
減価償却費	214	4.7%	212	3.7%
在庫増減	116	2.6%	219	3.8%
その他	288	6.4%	277	4.9%
売上原価	3,661	80.9%	4,696	82.0%
売上総利益	864	19.1%	1,029	18.0%

材料費比率の上昇

▶材料費比率の高いアッセンブリ事業の売上高構成比率が33.3%から42.9%に高まったため、材料費比率が上昇。

* 百万円未満切り捨て。

連結

単位:百万円

	10/9 実績	比率	11/9 実績	比率
売上高	4,526	100.0%	5,726	100.0%
荷造・運賃	63	1.4%	74	1.3%
旅費交通費	39	0.9%	40	0.7%
人件費	368	8.1%	389	6.8%
減価償却費	39	0.9%	37	0.6%
賃借料	20	0.5%	20	0.4%
その他	174	3.9%	189	3.3%
販売・管理費	706	15.6%	752	13.1%

* 百万円未満切り捨て。

I .12/3期上半期実績 — B/S:資産 —

連結

単位:百万円

	10/9 実績	11/3 実績	11/9 実績	増減
現金預金	1,491	1,697	1,905	207
受取手形	755	932	717	△ 214
売掛金	1,765	2,173	2,247	74
たな卸資産	1,366	1,563	1,851	287
その他	160	181	238	57
貸倒引当金	△ 3	△ 4	△ 3	0
流動資産計	5,534	6,543	6,956	413
有形固定資産	5,045	4,931	4,956	24
無形固定資産	79	99	114	15
投資その他の資産	799	796	777	△ 18
固定資産計	5,924	5,826	5,848	21
資産合計	11,459	12,370	12,805	435

たな卸資産の増加。

➤ 売上高増加による。

* 百万円未満切り捨て。

* 増減は、11/3実績と11/9実績との差

I. 12/3期上半期実績 – B/S:負債・純資産の状況 –

連結

単位:百万円

	10/9 実績	11/3 実績	11/9 実績	増減
買掛金	503	881	973	91
短期借入金	1,958	2,216	1,790	△ 425
1年内償還予定の社債	0	0	1,000	1,000
未払法人税等	39	60	87	27
賞与引当金	173	132	201	68
その他	382	502	467	△ 35
流動負債計	3,057	3,793	4,520	727
社債	1,000	1,000	0	△ 1,000
長期借入金	745	550	1,144	593
その他	85	78	106	27
固定負債計	1,831	1,628	1,250	△ 378
負債計	4,888	5,422	5,771	348
資本金	1,429	1,429	1,429	0
資本剰余金	1,192	1,192	1,192	0
利益剰余金	3,762	4,096	4,191	95
少数株主持分	280	328	344	16
その他	△ 95	△ 99	△ 124	△ 25
純資産計	6,570	6,948	7,034	86
負債・純資産合計	11,459	12,370	12,805	435

買掛金の増加。
➤売上高増加による。

社債の減少および
流動負債の増加。
➤1年内償還予定の社債を
流動負債に計上。

* 百万円未満切り捨て。

* 増減は、11/3実績と11/9実績との差

I .12/3期上半期実績 — CFの状況 —

連結

単位: 百万円

	10/9	11/9	増減
営業活動によるCF	105	382	276
投資活動によるCF	△ 123	△ 245	△ 122
財務活動によるCF	108	96	△ 12
現金及び現金同等物の増減額	77	207	129
現金及び現金同等物の期首残高	1,060	1,344	283
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,138	1,552	413
FCF	△ 17	136	154

営業活動によるCF

▶ 前年は売上高増に伴い、売上債権が増加。今年度は売上債権が減少。

投資活動によるCF

▶ 前年は設備投資を抑制。

* 百万円未満切り捨て。

Ⅱ.12/3期通期見込 および中計の進捗状況

Ⅱ.12/3期通期見込および中計の進捗状況

－ タイの洪水による影響について －

■ 当社グループにおける現地法人

名称	所在地	事業内容
NICHIDAI (THAILAND) LTD.	タイ国チョンブリ県 アマタナコン工業団地 (タイ・バンコク近郊)	✓ ターボチャージャー部品の生産拠点。
THAI SINTERED MESH CO., LTD.	タイ国ランプーン県 サハグループ工業団地 (タイ北部・チェンマイ近郊)	✓ 石油掘削用フィルターの生産拠点。
NICHIDAI ASIA CO., LTD.	タイ国チョンブリ県 アマタナコン工業団地 (タイ・バンコク近郊)	✓ 金型販売拠点。

■ 状況

現時点で物的・人的被害は発生していませんが、NICHIDAI(THAILAND)LTD. においてはサプライチェーンの混乱により、夜勤停止などの影響が出ております。

また、今回の洪水により、当社グループの業績に重大な影響が生じることが判明した場合には、速やかにお知らせいたします。

Ⅱ.12/3期通期見込および中計の進捗状況

— P/L:売上・利益の状況 —

単位:百万円

	10/3 実績 09/4-10/3	11/3 実績 10/4-11/3	12/3 計画 11/4-12/3 (7月発表)	12/3 修正計画 11/4-12/3 (11月発表)	伸び率	
単 独	売上高	4,103	5,415	5,800	5,800	7.1%
	売上総利益	556	1,220	1,255	1,220	△ 0.0%
	販売管理費	884	936	970	960	2.5%
	営業利益	△ 327	283	285	260	△ 8.3%
	営業外損益	14	12	55	30	—
	経常利益	△ 342	271	230	230	△ 15.3%
	当期純利益	△ 359	209	135	135	△ 35.5%
連 結	売上高	6,887	10,301	12,500	12,500	21.3%
	売上総利益	923	2,181	2,380	2,395	9.8%
	販売管理費	1,336	1,478	1,500	1,515	2.5%
	営業利益	△ 412	703	880	880	25.1%
	営業外損益	6	21	80	80	—
	経常利益	△ 419	681	800	800	17.4%
	当期純利益	△ 450	495	500	500	0.8%

* 百万円未満切り捨て。

Ⅱ.12/3期通期見込および中計の進捗状況

— 事業別売上高の状況 —

単位:百万円

事業	10/3 通期実績 09/4-10/3	11/3 通期実績 10/4-11/3	12/3 通期計画 11/4-12/3	伸び率
ネットシェイプ	4,103	5,415	5,800	7.1%
アッセンブリ	1,847	3,749	5,450	45.4%
フィルタ	937	1,136	1,250	10.0%
連結計	6,887	10,301	12,500	21.3%

* 百万円未満切り捨て。

Ⅱ.12/3期通期見込および中計の進捗状況

－ ネットシェイプ事業 －

戦略のポイント	設定課題	進捗状況
QDC改善による製品競争力の強化	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 設計、生産から販売までのバリューチェーン全体を見直すことにより、QDCの大幅な改善ひいては製品競争力の強化を目指す。 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 生産および技術部門にリードタイム短縮を目的としたプロジェクトを立ち上げ、活動中。
技術開発の推進および新領域の開拓	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 精密鍛造分野のさらなる強化を目的に技術・開発本部を新設。 ✓ 精密鍛造分野の新工法、新製品の開発を進め、多様な産業分野での応用を模索する。 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 小型発電用ローター部品の工法開発を進めている。 ✓ 経済産業省より戦略的基盤技術高度化支援事業(サポイン事業)として認可を受ける。
海外展開への対応	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 国内主要顧客の海外展開を年頭におき、営業における国内外の連携を強化。 ✓ 金型、部品量産の生産拠点を念頭においたアジア戦略の推進。 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ タイにおいてスクロール鍛造品の量産を開始することを決定。

Ⅱ.12/3期通期見込および中計の進捗状況

－ スクロール鍛造品のタイでの量産開始予定 －

スクロール鍛造品に関わるバリューチェーン



- 今後スクロールコンプレッサー方式のカーエアコンの需要が、軽量化・小型化を背景に新興国を中心に大きく成長することが見込まれる。
- カーエアコン用コンプレッサーメーカーでは東南アジアで生産能力を増強する動き。
- 当社グループでは海外子会社NICHIDAI (THAILAND) LTD.(NDT)にてスクロール鍛造品の量産開始を予定。



スクロール鍛造品



ニチダイタイランド(NDT)

- ✓タイ・バンコク近郊にあるターボチャージャー部品の生産拠点。
- ✓NPCと三菱ターボチャージャーアジアとの合併会社。

- 投資予定額 : NDTの工場拡張など、3年間で総額10億円
- 量産開始予定 : 2012年10月
- 量産製品 : スクロール鍛造品
- 売上見込 : 2013年度 3億円、 2014年度 9億円

Ⅱ.12/3期通期見込および中計の進捗状況

－ アッセンブリ事業 －

戦略のポイント	設定課題	進捗状況
QDC改善による 製品競争力の強化	<ul style="list-style-type: none"> ✓ サプライチェーンマネジメントの強化により、リードタイム短縮を図り、効率性を高める。 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 購買先複数化の推進。 ✓ 表面処理加工における正味加工時間の削減。
技術開発の推進 および新領域の開拓	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 国内子会社ニチダイプレシジョン株式会社を生産技術、研究開発を担う拠点として役割を明確にする。 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 試作部門の強化。
海外展開への対応	<ul style="list-style-type: none"> ✓ タイのNDTにおける現調化の推進。 ✓ 量産拠点としてNDTの役割を明確にする。 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 素材、部品加工の現調化を推進している段階。

Ⅱ.12/3期通期見込および中計の進捗状況

－ フィルタ事業 －

戦略のポイント	設定課題	進捗状況
技術開発の推進 および新領域の開拓	<ul style="list-style-type: none"> ✓ オゾン分解フィルターなどの新製品の拡販。 ✓ 焼結技術の応用分野を広げ、フィルター製品以外の新用途、新市場の確立を目指す。 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ オゾン分解フィルターに関しては、営業活動を継続中。 ✓ 新規顧客先を開拓中。
海外展開への対応	<ul style="list-style-type: none"> ✓ タイのTSMIにおける、石油掘削用フィルター以外のフィルター生産体制の確立。 ✓ TSMIは、量産製品の生産拠点およびアジア地域の市場開拓拠点としての役割を担う。 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ TSMIにてフィルター製品の拡販体制を強化。 ✓ TSMIにフィルター製品生産のための新工場を立ち上げ。

Ⅱ.12/3期通期見込および中計の進捗状況

－ 設備投資 －

連結

単位：百万円

	08/3 実績	09/3 実績	10/3 実績	11/3 実績	12/3 計画
設備投資額	759	524	426	370	665
減価償却費	625	633	557	532	570

* 百万円未満切り捨て。

Ⅱ.12/3期通期見込および中計の進捗状況

— 配当 —

	第2四半期末	期 末	年 間
	円 銭	円 銭	円 銭
10年3月期	0.00	0.00	0.00
11年3月期	3.00	6.00	9.00
12年3月期	6.00	(予想)6.00	(予想)12.00

本日は、ありがとうございました。

株式会社 ニチダイ

NICHIDAI CORPORATION

- ・ 本資料は、当社が現時点で入手可能な情報による判断、仮定等に基づいて作成しております。
- ・ 従いまして、様々な不確定要素が内在しており、結果的には実績が見通しと異なる場合があります。

IR窓口：経営企画室／紺野

Tel : 0774-62-3485

Fax : 0774-65-2301

E-mail : konno@nichidai.co.jp